

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結) 平成 18 年 2 月 3 日

上場会社名 **株式会社 JALUX** (ジャルックス) コード番号 2729 東証第1部
(URL <http://www.jalux.com/>) 本社所在都道府県 東京都

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 岡崎 俊城
問合せ先責任者 役職名 経 理 部 長 氏名 山口 俊朗 TEL (03) 5460 - 7230

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 連結会社の個別財務諸表上の税金費用については、法定実効税率を用いて計算しています。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期累計(9ヶ月間)の財務・業績概況(平成 17 年 4 月 1 日~平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期累計	79,509	(11.2)	2,250	(7.9)	2,541	(15.5)
17 年 3 月期第 3 四半期累計	71,510	(18.1)	2,086	(52.4)	2,199	(45.1)
(参考) 17 年 3 月期	98,622	(14.6)	2,741	(31.7)	2,878	(50.3)

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期累計	1,399	(14.8)	110	04	-	-
17 年 3 月期第 3 四半期累計	1,218	(46.2)	95	81	-	-
(参考) 17 年 3 月期	1,435	(32.3)	110	62	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

(参考) 第 3 四半期累計個別経営成績等の概況(平成 17 年 4 月 1 日~平成 17 年 12 月 31 日)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期累計	71,472	(10.1)	1,733	(7.7)	1,993	(10.9)
17 年 3 月期第 3 四半期累計	64,894	(17.2)	1,609	(49.0)	1,797	(38.1)
(参考) 17 年 3 月期	89,220	(13.7)	2,017	(48.3)	2,292	(43.2)

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	38,212	12,850	33.6	1,007	01
17 年 3 月期第 3 四半期	36,911	11,482	31.1	899	79
(参考) 17 年 3 月期	35,164	11,616	33.0	908	11

3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想(平成 17 年 4 月 1 日~平成 18 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	103,000	3,200	1,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 125円 38銭

平成 17 年 5 月 9 日に発表いたしました当初の業績予想と変更はありません。
上記の予想は、作成時点においての経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要素により、これらの見通しとは異なる結果となる可能性があります。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（9ヶ月間累計；平成17年4月1日から同12月31日まで）は、一般消費動向など概ね堅調な環境のもと一層の事業拡充に努め、航空関連、生活関連、顧客サービスの各セグメントとも、引き続き順調に推移いたしました。

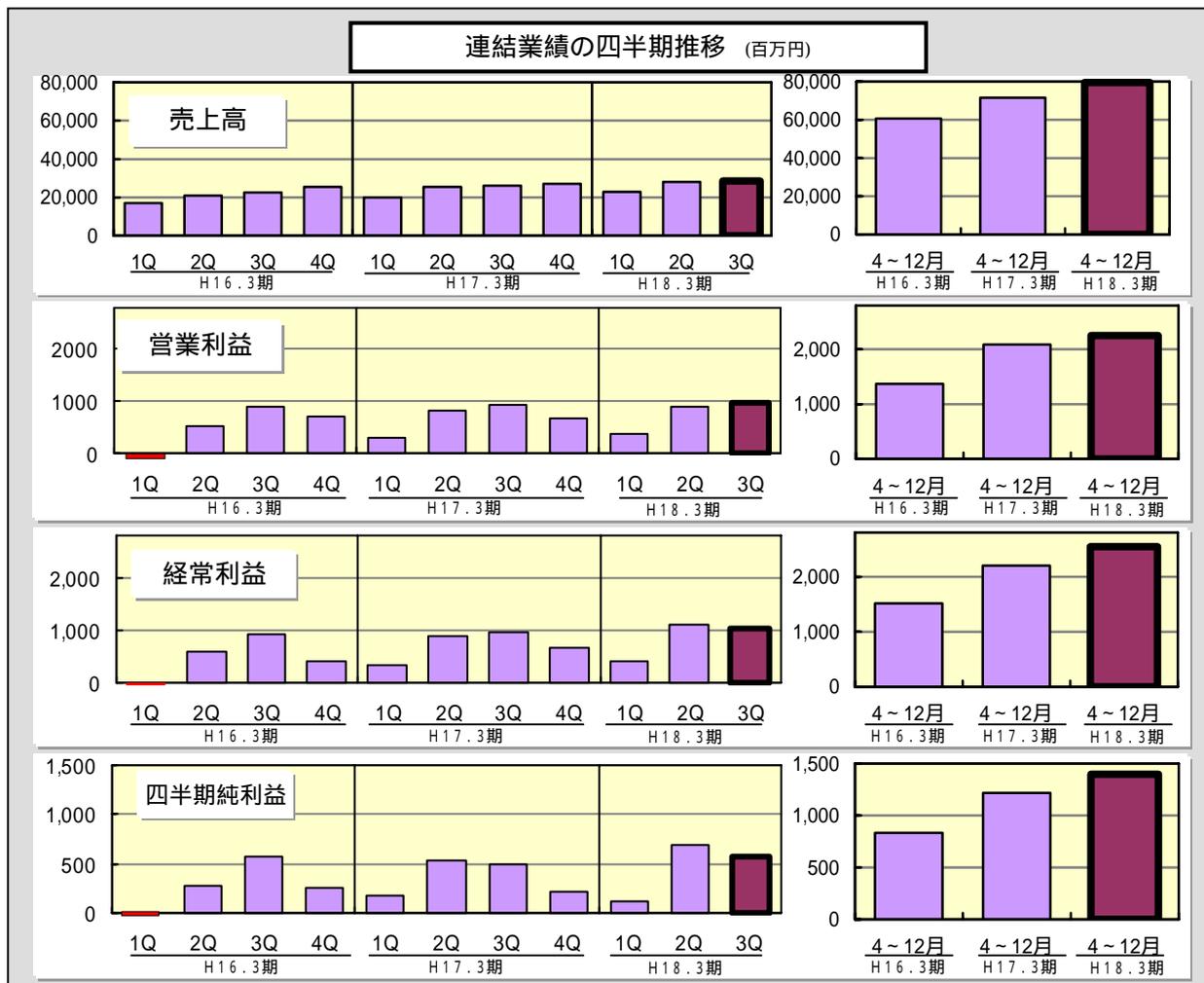
特に、航空関連事業では、中期経営計画において拡充ビジネスの一つと位置付ける航空機部品の保管供給ビジネスや、中古航空機販売などで、好調な実績をおさめました。

また、生活関連事業では農水産物の輸入販売等、顧客サービス事業ではライフデザイン事業（不動産・保険）成田空港免税店「JAL-DFS」などが好調に推移いたしました。

これらにより、当第3四半期の売上高は79,509百万円、営業利益は2,250百万円と、いずれも前年同期を上回りました。また、持分法投資利益や、海外子会社との取引に関わる為替の調整額などの営業外収益により、**経常利益は2,541百万円**、これに特別損益及び法人税等を加減した**第3四半期純利益は1,399百万円**と、いずれも前年同期を上回りました。

なお、通期業績予想（期初予想）との比較においては、いずれも概ね順調に推移しており、現時点においては平成18年3月期業績予想の修正はございません。

連結業績 (金額単位:百万円)	前第3四半期(累計) (平成16年4~12月)	当第3四半期(累計) (平成17年4~12月)	前期比(%)	前期差
売上高	71,510	79,509	111.2	7,999
営業利益	2,086	2,250	107.9	164
経常利益	2,199	2,541	115.5	341
四半期純利益	1,218	1,399	114.8	180



当第3四半期のセグメント別の概況

セグメント別の概況につきましては、以下のとおりです。なお、各業績数値は、セグメント間売上高または振替高及び配賦不能営業費用を調整前の金額です。

航空関連事業

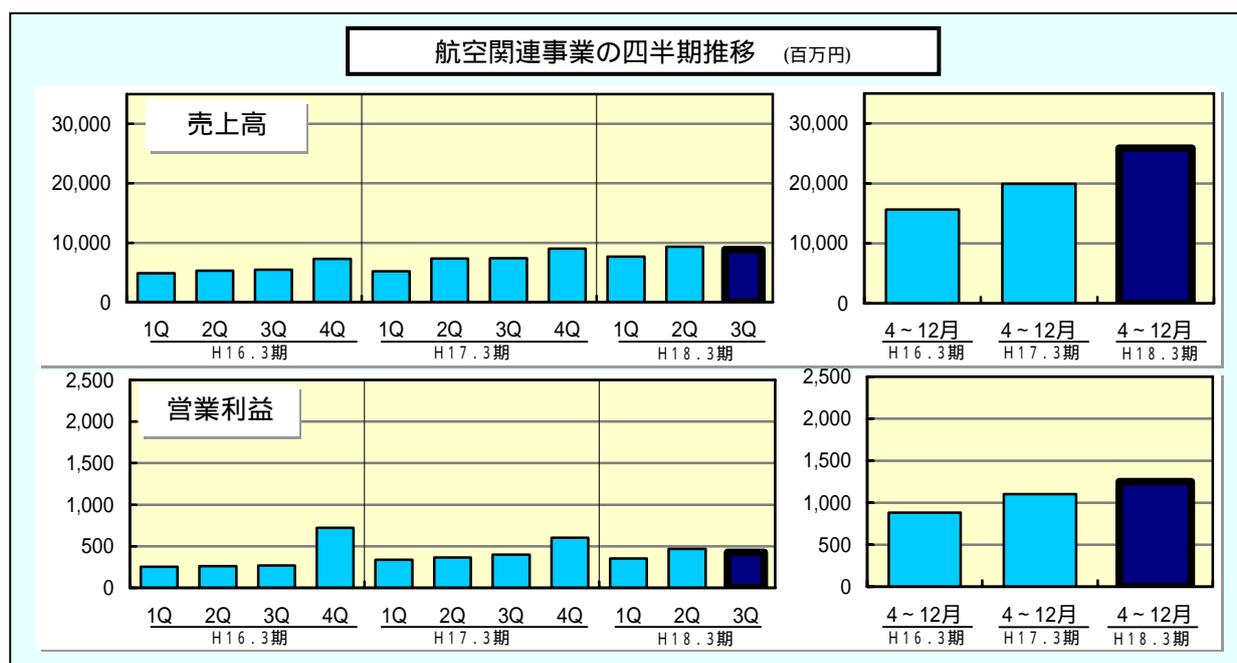
航空機・燃料・機材関連では、前期より新たに開始した、航空機エンジン部品の保管供給ビジネス*が好調に推移するとともに、中古航空機・エンジン販売でも好調な実績をおさめ、いずれも増益に大きく寄与いたしました。また、機械・資材の販売や、航空燃料等の調達事業も順調に推移いたしました。

*航空機エンジン修理に必要な輸入部品を保管（在庫・品質管理）し、タイムリーに国内重工業等に納入する供給システム

航空客室関連では、客室用品と機内販売免税品について需要が伸び悩みましたが、繊維・制服類の調達事業・クリーニング事業が順調に推移いたしました。

これらの結果、売上高 25,858 百万円、営業利益 1,250 百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

航空関連事業 (金額単位:百万円)	前第3四半期(累計) (平成16年4~12月)	当第3四半期(累計) (平成17年4~12月)	前期比(%)	前期差
売上高	19,948	25,858	129.6	5,910
営業利益	1,104	1,250	113.1	145



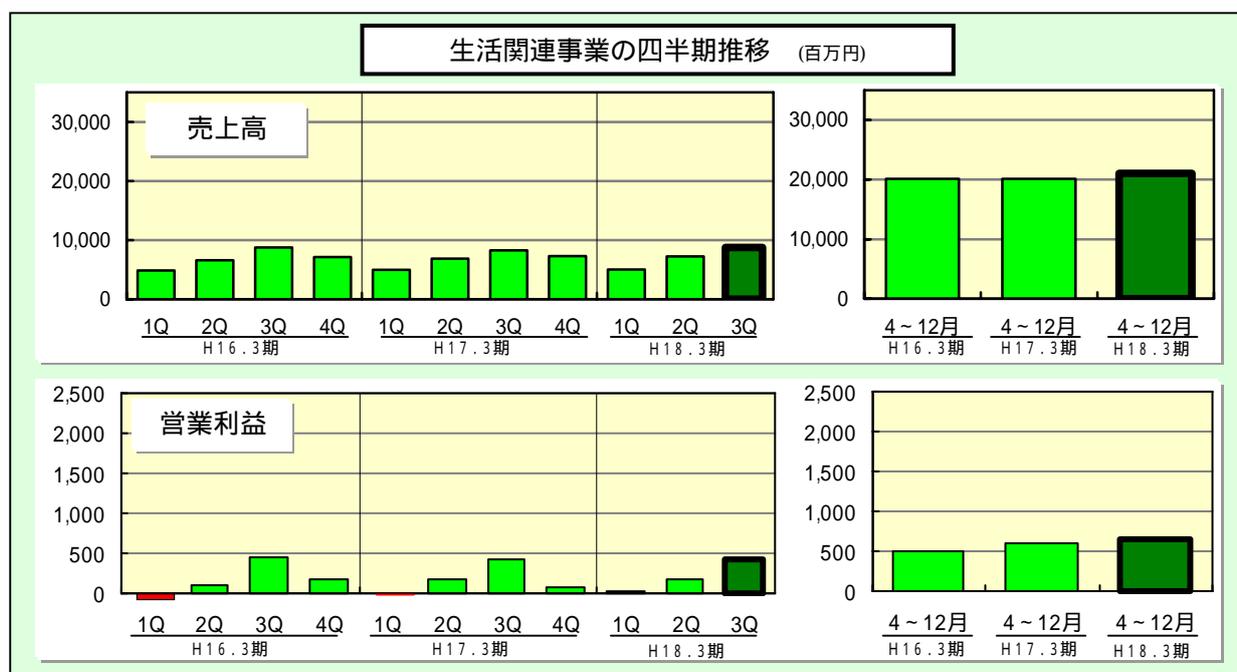
生活関連事業

雑貨（通販）関連では、カタログ通販（「JAL SHOP」等）において、DMカタログ「JAL World Shopping Club」や、別冊食品カタログ「グルメ・ファーストクラス」が順調に推移いたしました。また、前期から製作をすすめ、平成17年6月に販売を開始した映像コンテンツ『中国大紀行』DVDセットも増収に寄与いたしました。

フーズ・ピバレッジ関連では、冷凍水産物・青果物の輸入販売で、商材の拡充や付加価値販売の奏功により、引き続き収益を拡大いたしました。加工食品では、前期より販売を開始したペットボトル飲料「スカイタイム ゆず」、平成17年6月新発売のフリーズドライ食品「みそ汁ですかい」、12月新発売の「おかゆですかい」「雑炊ですかい」など、JALUX オリジナル食品「JAL SELECTION デスカイシリーズ」の販売などで順調な実績をおさめました。さらに、機内食関連食材や輸入ワインの販売も順調に推移いたしました。

これらの結果、売上高 21,055 百万円、営業利益 655 百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

生活関連事業 (金額単位:百万円)	前第3四半期(累計) (平成16年4~12月)	当第3四半期(累計) (平成17年4~12月)	前期比(%)	前期差
売上高	20,108	21,055	104.7	947
営業利益	611	655	107.3	44



顧客サービス事業

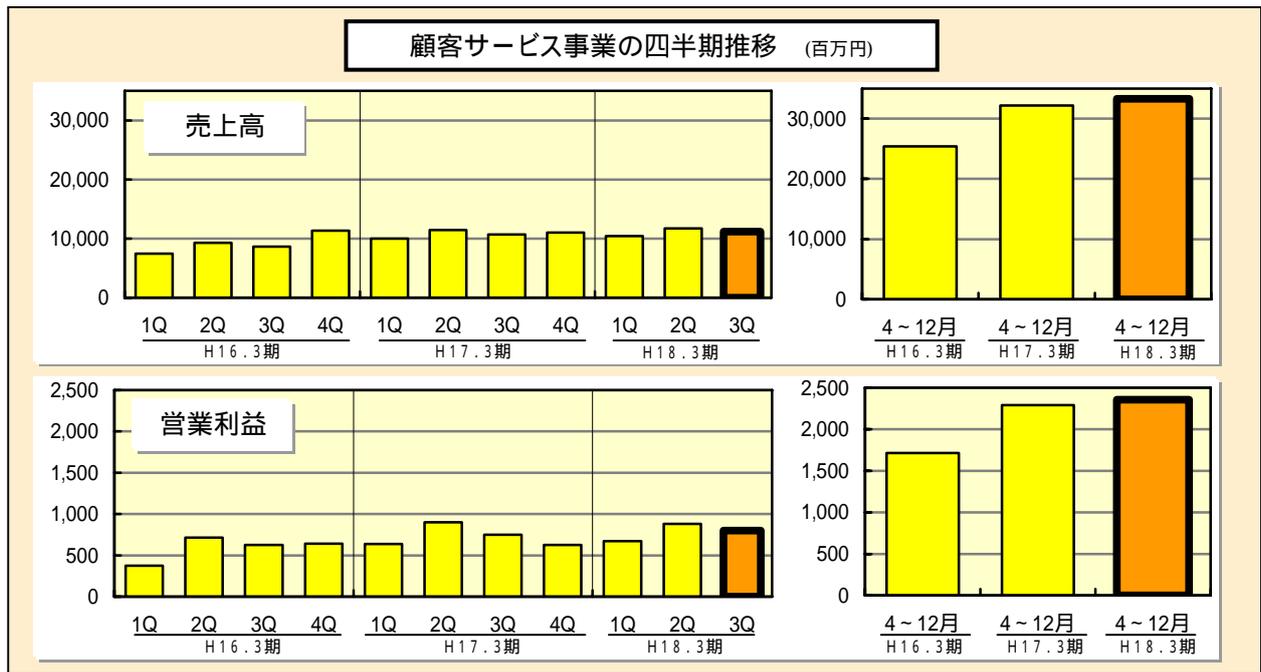
メディア・ライフデザイン関連では、不動産事業において、仲介・管理、サブリース事業、独自媒体（不動産ニュース誌「LINK（りんく）」）広告収入などで増収、保険・FP事業においても、海外旅行保険通信販売（オンライン契約）の伸長などにより収益力の向上をはかりました。また、前期より開始した JAL バケーション・オーナーシップ・システム*の販売サポートも好調な実績をおさめ、増収に寄与いたしました。

*ハワイなどのリゾート物件の権利を週単位で販売するリゾート共有（タイムシェア）システム

店舗関連では、国内空港店舗「BLUE SKY」は概ね堅調、成田空港免税店「JAL-DFS」では、平成16年11月にリニューアルオープン（移転増床）のブランド専門店「BVLGARI（ブルガリ）」が好調に推移するとともに、同12月にオープンの「MONTBLANC（モンブラン）」も増収に寄与いたしました。さらに、既存店における客単価向上施策なども奏功し、増収増益となりました。

これらの結果、売上高 33,297 百万円、営業利益 2,357 百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

顧客サービス事業 (金額単位:百万円)	前第3四半期(累計) (平成16年4~12月)	当第3四半期(累計) (平成17年4~12月)	前期比(%)	前期差
売上高	32,159	33,297	103.5	1,137
営業利益	2,292	2,357	102.8	64



[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 3,047 百万円増加し、38,212 百万円となりました。これは主に、当第3四半期末の業績が好調だったことにより売上債権が増加したことや、米国子会社において訓練用航空機を取得したこと、また、当社において新基幹システムの開発によりソフトウェアの取得を行ったこと等によります。

負債については、仕入債務等の増加により、前連結会計年度末に比べ 1,711 百万円増加し、24,525 百万円となりました。また、資本については、利益剰余金が 1,093 百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ 1,233 百万円増加し、12,850 百万円となりました。

この結果、株主資本比率は、33.6%となり、前連結会計年度末と比べ 0.6 ポイント上昇いたしました。

(添付資料)

- 1. 四半期要約連結貸借対照表
- 2. 同 要約連結損益計算書
- 3. 同 事業の種類別セグメント情報

[添付資料]

1. 要約四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度末 (平成17年3月31日)		対前期末比	前第3四半期末 (平成16年12月31日)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)						
流動資産						
現金及び預金	3,886,483		5,218,478			3,529,515
受取手形及び売掛金	13,396,048		11,013,960			11,377,899
たな卸資産	5,500,653		5,210,814			6,240,947
その他	3,885,408		3,385,696			4,144,668
貸倒引当金	30,452		33,777			30,475
流動資産合計	26,638,139	69.7	24,795,171	70.5	1,842,968	25,262,555
固定資産						
有形固定資産	5,275,822	13.8	4,672,005	13.3		4,632,615
無形固定資産	926,956	2.4	491,838	1.4		504,631
投資その他の資産						
投資有価証券	2,283,201		2,181,973			2,140,456
長期貸付金	492,796		499,693			1,375,074
長期差入保証金	1,940,608		1,793,931			2,326,424
その他	807,844		885,968			839,477
貸倒引当金	153,047		155,885			169,634
投資その他の資産合計	5,371,403	14.1	5,205,680	14.8		6,511,799
固定資産合計	11,574,181	30.3	10,369,524	29.5	1,204,656	11,649,046
資産合計	38,212,321	100.0	35,164,696	100.0	3,047,624	36,911,601
(負債の部)						
流動負債						
支払手形及び買掛金	12,476,259		10,863,128			12,331,228
短期借入金	3,598,695		3,357,608			4,986,845
未払費用	2,082,635		2,141,546			2,151,563
その他	3,097,150		3,179,304			1,842,129
流動負債合計	21,254,740	55.6	19,541,588	55.6	1,713,152	21,311,767
固定負債						
長期借入金	2,371,750		2,458,666			2,644,886
退職給付引当金	310,257		329,100			303,672
その他	589,122		485,208			454,701
固定負債合計	3,271,130	8.6	3,272,975	9.3	1,844	3,403,259
負債合計	24,525,871	64.2	22,814,563	64.9	1,711,308	24,715,026
(少数株主持分)						
少数株主持分	836,275	2.2	733,930	2.1	102,345	714,473
(資本の部)						
資本金	2,558,550	6.7	2,558,550	7.3		2,558,550
資本剰余金	711,296	1.8	711,296	2.0		711,296
利益剰余金	9,702,203	25.4	8,608,902	24.5		8,391,810
その他有価証券評価差額金	15,084	0.0	10,413	0.0		3,105
為替換算調整勘定	127,748	0.3	263,946	0.8		173,648
自己株式	9,211	0.0	9,013	0.0		9,013
資本合計	12,850,173	33.6	11,616,202	33.0	1,233,971	11,482,101
負債、少数株主持分及び資本合計	38,212,321	100.0	35,164,696	100.0	3,047,624	36,911,601

2. 要約四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		対前年同期比	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)	金額 (千円)
売上高	79,509,904	100.0	71,510,560	100.0	7,999,343	98,622,995
売上原価	61,693,178	77.6	54,241,938	75.9	7,451,240	75,549,297
売上総利益	17,816,725	22.4	17,268,622	24.1	548,103	23,073,698
販売費及び一般管理費						
給料及び手当	5,904,314		5,764,216			7,709,107
退職給付費用	162,555		228,699			300,254
賃借料	3,527,387		3,431,593			4,532,793
減価償却費	280,119		270,440			378,564
役員退職慰労引当金繰入額	39,676		40,052			54,181
その他	5,651,850		5,446,863			7,357,128
販売費及び一般管理費合計	15,565,904	19.6	15,181,866	21.2	384,037	20,332,031
営業利益	2,250,821	2.8	2,086,755	2.9	164,065	2,741,667
営業外収益						
受取配当金	13,415		14,992			38,274
持分法による投資利益	62,578		41,428			78,921
為替差益	191,112		17,874			-
その他	109,580		123,582			232,598
営業外収益合計	376,687	0.5	197,877	0.3	178,810	349,795
営業外費用						
支払利息	62,085		50,944			69,082
為替差損	-		-			110,201
その他	24,401		33,760			34,171
営業外費用合計	86,487	0.1	84,704	0.1	1,782	213,455
経常利益	2,541,021	3.2	2,199,928	3.1	341,093	2,878,007
特別利益	138,764	0.2	277,012	0.4	138,248	253,381
特別損失	11,137	0.0	50,880	0.1	39,742	280,279
税金等調整前第3四半期 (当期)純利益	2,668,649	3.4	2,426,060	3.4	242,588	2,851,108
税金費用	1,129,550	1.4	1,082,091	1.5	47,458	1,270,546
少数株主利益(控除)	140,030	0.2	125,390	0.2	14,640	144,891
第3四半期(当期)純利益	1,399,067	1.8	1,218,579	1.7	180,488	1,435,670

3. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)						
	航空関連事業 (千円)	生活関連事業 (千円)	顧客サービス事 業(千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
. 売上高及び営業損益						
売上高						
1. 外部顧客に対する売上高	25,210,380	21,002,372	33,297,151	79,509,904	-	79,509,904
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	648,349	53,574	-	701,923	(701,923)	-
計	25,858,729	21,055,946	33,297,151	80,211,827	(701,923)	79,509,904
営業費用	24,608,698	20,400,096	30,939,941	75,948,736	1,310,346	77,259,082
営業利益	1,250,031	655,850	2,357,209	4,263,091	(2,012,270)	2,250,821

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売の対象及び方法、取扱商品、損益集計区分を考慮し、区分しています。

2. 各事業の主な商品及び販売形態

- (1) 航空関連事業 航空機、航空機部品、航空燃料、機械・資材、航空客室用品、航空機内販売品、繊維用品 【業務受託、卸販売等】
- (2) 生活関連事業 雑貨・宝飾、農水産物、加工食品、贈答用食品、ワイン・洋酒
【カタログ・WEB通販、卸販売等】
- (3) 顧客サービス事業.....印刷メディア、ライフデザイン(保険・FP、不動産等) 空港店舗「BLUE SKY」、空港免税店「JAL-DFS」

3. 当第3四半期における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は2,009,731千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。

前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)						
	航空関連事業 (千円)	生活関連事業 (千円)	顧客サービス事 業(千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
. 売上高及び営業損益						
売上高						
1. 外部顧客に対する売上高	19,297,305	20,056,671	32,156,583	71,510,560	-	71,510,560
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	651,166	52,235	2,664	706,066	(706,066)	-
計	19,948,471	20,108,906	32,159,248	72,216,626	(706,066)	71,510,560
営業費用	18,843,545	19,497,689	29,866,579	68,207,814	1,215,989	69,423,804
営業利益	1,104,925	611,216	2,292,669	4,008,812	(1,922,056)	2,086,755

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売の対象及び方法、取扱商品、損益集計区分を考慮し、区分しています。

2. 各事業の主な商品及び販売形態

- (1) 航空関連事業 航空機、航空機部品、航空燃料、機械・資材、航空客室用品、航空機内販売品、繊維用品 【業務受託、卸販売等】
- (2) 生活関連事業 雑貨・宝飾、農水産物、加工食品、贈答用食品、ワイン・洋酒
【カタログ・WEB通販、卸販売等】
- (3) 顧客サービス事業.....印刷メディア、ライフデザイン(保険・FP、不動産等) 空港店舗「BLUE SKY」、空港免税店「JAL-DFS」

3. 当第3四半期における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,917,043千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。